

【 開催済みのセミナー 】

テーマ 「不動産投資を始める前に、知っておきたいライフプランニング」

平成24年2月25日開催済み：(株)グリップ主催

私達のライフサイクルは、どのようなものか。生まれてから亡くなるまでお金はいくら位かかるのか、財産の三分法・不動産の三分法について具体例を挙げて説明した後、資産運用商品にはどんなものがあるか、老後年金はいくら貰えるのかについても具体的な例を挙げて説明し、年金の計算方法も体験しました。最後に、銀行融資の賢い使い方についても講義しました。

テーマ 「中小企業金融円滑化法」終了前の生き残り策」

平成24年12月11日開催済み：東京商工会議所

商工会議所の依頼を受け、平成25年3月末で終了する「中小企業金融円滑化法」について中小企業の皆さんを対象に行いました。「今後生き残り、勝ち残るために、今しなければならぬ事」を4つのテーマに絞ってお話ししました。同法の施行背景と廃止理由、また金融円滑化法終了前にしなければならない資金繰りの方法、金融機関との付き合い方、同法終了後に金融機関はどのように変わるのか等について2時間の講義をしました。参加者の皆さんへ、自社業況チェックシートをプレゼントしました。

テーマ 「50歳から始めるセカンドライフの青写真の作り方」

平成25年1月26日開催済み：日本FP協会

日本FP協会東京支部開催のフォーラムで、65歳の定年に備え50歳から始める自分年金の作り方とどうすれば生きがいを持って老後を過ごせるかをテーマにして、老後平均寿命まで生きると仮定した場合に必要なお金はいくらか、どのように作るか、年金の仕組みはどうなっているのか、10年～20年で老後資金を作るにはどんな運用方法がいいか等々の講義をしました。毎月必要最低限の生活費23万円で平均寿命まで暮らすとしても約2000万円が不足することも説明しました。

テーマ 「FPなら知っておきたい、住宅ローン審査の悩み解決策!!」

平成25年9月8日開催済み：(株)ビジネス教育出版社主催

メガバンク、地銀、信金、信組、フラット35、各行独自の住宅ローンについて具体的に説明した後、銀行はなぜ保証会社を使うのか、保証会社の存在意義と銀行・顧客のメリット、デメリットについて講義しました。また、住宅ローン申込書から金融機関は何を読み取るか、住宅ローン申込時に必要な本人確認資料の意味するところは何か、必要書類や収入証明とはどんな書類で金融機関はそこから何をみるのか等々も含め約3時間にわたって講義しました。

テーマ 「相続とは？ 抵当権と根抵当権の違い、二重ローンについて」

平成25年10月24日開催済み

相続とはどういうことを言うのか。法定相続と法定相続人について、遺産分割協議書と遺産分割証明書の違い、相続財産とはどんな物を言うのか、相続税はどんな場合にかかるのか、法定相続人の確定方法について、抵当権と根抵当権の違い、全部事項証明書の見方と

【 開催済みのセミナー 】

付着権利の意味、抵当権や根抵当権の抹消方法と抹消書類のもらい方、休眠抵当権の抹消方法について講義した後、二重ローンについて説明しました。
複数ローンは1本化して毎月の返済負担を軽減する方がいいことを話しました。

テーマ 「実務家FPに必修『住宅ローン審査から融資請負人』養成講座 !!」

平成26年1月18日開催済み：(株)ビジネス教育

住宅ローンの審査はどのように行われているのか、3つの基本的な融資スタイルを解説した後で、審査するうえで避けられない個人情報の仕組みと情報の登録方法、個人情報書類の読み方について講義しました。さらに、事故情報の登録に繋がった事例を説明し、所謂ブラック情報の回避方法を解説した後、審査金利とは何を意味するのか、返済比率のはじき方と練習問題を使った実践体験、不動産担保評価方法を説明し、評価方法の実践体験も行い約3時間の講義をしました。

テーマ 「FPに必修、住宅ローン審査の悩み解決策 第3弾!!」

平成26年4月24日開催済み：(株)ビジネス教育

住宅ローンの種類とスキームはどうなっているのか、審査はどのように行われているのか、銀行が行なう審査や保証会社が行なう審査、住宅金融支援機構が行なう審査を解説した後、審査するうえで避けられない個人情報情報の仕組みと情報の読み方、『異動』について詳しく解説しました。さらに、事故情報の登録に繋がった事例を説明し、所謂ブラック情報の回避方法や注意点についても説明しました。最後に、審査金利とは何を意味するのか、各銀行の審査金利を教え、返済比率のはじき方と練習問題を使った実践体験や不動産担保評価方法も計算問題を通して体験してもらいました。

テーマ 「FPの常識、住宅ローンの返済救済策を学ぶ。条件変更から任意売却まで!!」

平成26年5月10日開催済み：(株)ビジネス教育

住宅ローンの基礎を確認した後、条件変更とはどういうことを言うのか、どのような手順で進めればよいのか、住宅金融支援機構の返済の変更方法を具体的に解説した後、その時に必要となる書類についても具体的に解説しました。金融機関が行う競売の仕方と民事訴訟法に則った手続きについて解説図を使いながら説明し、具体的なケースを話しました。最後に、任意売却の進め方、特に金融機関の合意を取り付ける事を、具体例を交え説明しました。参加した弁護士の方からも大変勉強になったと好評でした。

テーマ 「住宅ローンの返済救済策を学ぶ。条件変更から任意売却まで 第2弾 」

平成26年8月3日開催済み：(株)ビジネス教育

住宅ローンの基礎を復讐確認後、条件変更とはどういうことを言い・どのような手順で進めるのか住宅金融支援機構の返済方法変更事例を具体的に解説した後、条件変更に必要な書類について説明解説しました。金融機関や保証会社が行う競売の仕方と手順について説明、民事訴訟法に則った手続きを解説図を使いながら説明し、具体的についても解説しました。最後に、任意売却の進め方、金融機関の合意を取り付ける方法を具体的に説明しました。